

公民館だより

さくらぎ



平成11年11月号
No.141
桜木公民館
徳山市城ヶ丘2-4-21
TEL. 0834(28)5973
FAX. 0834(29)0788



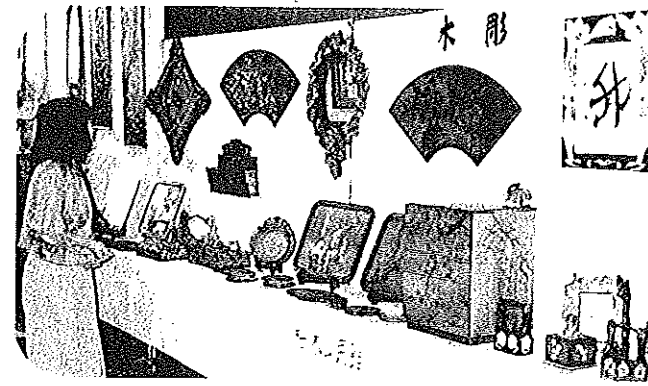
秋空に



木
観
音
寺



10月17日(日)



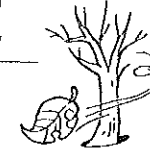
学びピア'99

きらきら いきいき 学びピア
『とくやま発ーわたしのMANKABU自由自在』が10月23日徳山市民館で開催され、大勢の人でにぎわいました。
桜木公民館からは、「どんぐりの会」の影絵に百三十名の観劇者があり大盛況、「押花」の体験学習では参加者みな生き生きと取り組む、出来ばえに満足のようにでした。また、「木彫」講座のすばらしい作品に、感嘆の声しきりでした。

⇨これからの予定

11月

- 1日(月) 軒先清掃デー
- 5日(金) さくらぎ婦人学級第2回 (9:30)
- 5日(金) 周陽中学校区
「同和問題を考えるつどい」(13:30)
- 7日(日) 桜木地区インディアカ大会
- 12日(金) さくらぎ婦人学級第3回 (10:00)
- 14日(日) 地区社協みかん狩り (10:00)
- 16日(火) 子どものこと何でも相談(13:30)
- 19日(金) さくらぎ婦人学級第4回 (9:30)
- 20日(土) いきいきレクリエーション (9:00)
- 25日(木) 桜木小1年生の生活科(桜木老連)
- 26日(金) さくらぎ婦人学級第5回 (10:00)
- 26日(金) 将来のまちづくりに係る
「地域懇談会」 (19:00)



押花の体験学習

石井コミ会長が遠石の八幡様へ「晴天祈願」に行かれたかいたが、絶好の秋日和のもと、フェスティバル7000が開催されました。
実行委員会の皆さんの綿密な事前計画から始まり、各自自治会のバザー各種団体のコーナー開設まで、多くの方の知恵と力を結集して、桜木ならではの「スマートで中身の濃い「街の祭り」を展開。中でも桜木小は「ふれあい参観日」を組み込み、児童・先生方の積極的参加もいただき、大変な盛り上がりようでした。
「ふれあい運動会」と交互の二年に一度の、地域あげての行事ですが、参加協力することにより、桜木住民としての意識も高まり、心のつながりも深まるたいへん有意義な催しでした。

編集後記

桜木の秋祭り

フェスティバル

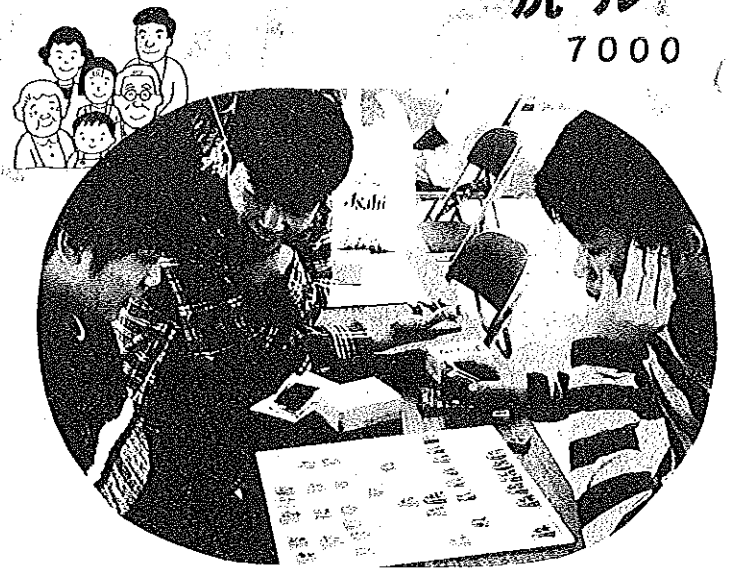
大盛況

7000

桜木の秋の祭典、フェスティバル7000が、絶好の秋日和のもと、盛大に開催されました。

「桜木小ふれあい参観日」のあと、まず桜木小マーチングバンドによるファンファーレが鳴り響き、花火が打ち上げられ、石井コミ会長の「実行委員の皆さんの大変なご努力で、今日を迎えました」のご挨拶。続いて、桜木老連の餅つき実演、大学生の回天太鼓の熱演、白バイ・パトカー、消防車のパレード等が行われました。

一方、各自治会が腕によりをかけた屋台のバザールは大繁盛。縁台将棋、郵便局・地区社協・とおの山会・子ども会等の工夫をこらしたコーナーには、たくさんの人だかりを見ました。



夢中で縁台将棋



ふれあい参観



腹話術

エコラ学級

5回シリーズ終了



写真は、旬の食材を利用しての料理作りです。旬の食材を使うことによって残菜を減らし一人当たりのゴミの量を少なくして、地球の温暖化に少しでも役立つ生活を心がける必要を感じました。私たちの住む地球の環境について、自分たちの生活を見直してみましよう。



ソフトボール

16年ぶりに優勝

10月10日に行われた徳山市民体育大会において桜木チームは、バレーボールA・ソフトボールB・バトミントンCが優勝、卓球Bが第二位というすばらしい成果をあげました。特にソフトボールでは16年ぶりの快挙で、その戦跡を中岡さんが報告してくれました。

一試合目は中央と対戦し、藤井竜也さんの満塁ホームランなどで12-13のゴールド勝ち。

二試合目は夜市と対戦し、松田義範さんの満塁ホームランなどで12-7の快勝。決勝戦の対長穂戦では、中岡真二の満塁ホームランで試合を決定づけました。満塁ホームランを打った選手もすこい、満塁のチャンスを作ったチームメイトもすばらしいと思います。(中岡 真二)

9月3日から10月8日まで5回シリーズで、地球環境問題について大学の先生との講義と、実技講習を受講する機会を得た。

水や空気が汚染され、地球温暖化が進んで、人間以外の野生生物が減少して来た。原因は、文明の発達により物質的に豊かに便利になった私達の日頃のくらしの中

将来のまちづくりに係る地域懇談会のご案内

- ・期日 11月26日(月)19時より
- ・場所 桜木公民館
- ・市側出席者 企画部長、企画調整課長 外
- ・協議事項 住民の意向調査等(市側説明) 地域の課題、要望(意見交換)

岩本昭治優勝監督談、「勝因は、監督のバントのサインを誰も見なかった結果、良い方向に向かい、16年ぶりの快挙となった」

(受講生 三戸 秀)